

第40号議案

相島辺地に係る総合整備計画の策定について

上記の議案を別紙のとおり提出する。

令和8年3月3日

新宮町長 桐島光昭

理 由

相島における公共的施設を総合的に整備するため、令和8年度から令和12年度までの5か年間の辺地総合整備計画を定めるに当たり、福岡県知事との協議が整ったため、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律（昭和37年法律第88号）第3条第1項の規定により町議会の議決を求めるものである。

(別 紙)

総 合 整 備 計 画 書

福岡県新宮町 相島 辺地
(辺地人口 190人 面積 1.22km²)
【令和7(2025)年12月末現在】

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

福岡県糟屋郡新宮町大字相島

(2) 地域の中心の位置

福岡県糟屋郡新宮町大字相島1398番地

(3) 辺地度点数

146点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

(1) 相島の概況

相島は東経130°21'北緯33°35'に位置し、新宮漁港(新宮町)から7.5kmの海上にあり、周囲6.14km面積1.22km²の島である。

地形は東西に長いハート型の島で、標高40m～77mの台地がひらけ、海岸線は約70度の急傾斜をなし、年間を通じて流水を保つ河川はない。島の北側は玄界灘の荒波に洗われ、海岸線から急に深くなる岩礁地帯を形成し、南側は外洋性砂浜型の地形をなし、集落は唯一ここに立地している。

気候は対馬暖流の影響を受け比較的温暖で、無霜地帯をなしている。夏期は南東の風、冬期は北西の風が強い。

人口は、明治から大正にかけて次第に増加し昭和35(1960)年には戸数251戸、人口1,318人に達した。しかし、そ

れ以降は減少傾向をたどり、令和2（2020）年国勢調査では戸数117戸、人口215人とピーク時の約16%の人口となっている。また、高齢化も進み、令和7（2025）年12月末では、高齢化率が約61.1%となっている。

産業は古くから農業3割、水産業7割という割合で漁業を主体として展開してきたが、農業の衰退もあって現在では漁業が圧倒的割合を占めている。水産業では平成19（2007）年1月に宝飾品等製造販売会社が現地法人を設立し、真珠（母貝）養殖事業を本格的に開始し、新たな産業が創出されている。本土との交通機関としては、平成26（2014）年9月から新船が就航し相島漁港と新宮漁港を1日5～6往復運航しており、所要時間は約17分である。平成29（2017）年には、相島観光交流拠点整備事業により交流拠点の「島の駅あいのしま」を開設した。令和元（2019）年には、宿泊をきっかけに移住を考えてもらう施設として「相島お試し居住施設：嶋（かし）」が開設された。また、令和2（2020）年度からICTの利便性を享受できるように、海底光ケーブルを敷設及び通信環境の改善を進め、令和3（2021）年度末には工事を完了し、令和4（2022）年5月から運用を開始した。

島内には、県道日ノ丸久保線が海岸沿いに一周し、集落内の町道と接道している。

（2）施設の現状と課題

ア 相島診療所医療機器整備事業

離島であるため医療には限界があるが、相島診療所は相島唯一の医療施設である。現在の水準を最低限維持することは島民の健康を守るために必要であるが、老朽化が進んでいる。このため、設備等の整備更新を計画的に図る必要がある。

イ 相島消防設備整備事業

現在の相島の消防組織は、非常備消防として新宮町消防団水上分団及び相島少年消防クラブ（BFC）があり、島民の安全確保に活躍しているが、設備等の老朽化が進んでいる。このため、設備等の整備更新を計画的に図る必要がある。

ウ 相島簡易水道施設更新事業

相島地区全体に水を供給している簡易水道施設は、令和元（2019）年度に配水管布設替工事が完了し、これまで頻発していた漏水の抑制につながった。また、令和2（2020）年度には第2貯水池のシート張替え工事が完了し、貯水機能が改善した。令和5（2023）年度には、耐用年数を超過した機械電気設備の更新を完了している。今後も相島地区における安全で良質な水の安定供給のため、老朽化した施設等の整備更新を計画的に行っていく必要がある。

エ 相島小学校体育館・新宮中学校相島分校多目的ホール空調及びLED照明設備整備事業

相島小学校体育館と新宮中学校相島分校多目的ホールには空調設備が無く、夏場の活動においては、熱中症の危険性が大変高くなっており、空調設備を設置する必要がある。また、蛍光灯の製造終了に伴い、LED照明に更新する必要がある。これらが災害時の避難所としての機能も有することから、設備等の整備更新を図る必要がある。

オ 相島観光振興設備整備事業

相島を訪れる観光客が利用している公衆用トイレは、昭和60年（1985）年に建築され、劣化が著しくなっている。また、男性用トイレと個室の和式トイレが一緒になった造りとなっていることから、利用に支障を来しているため、快適な観光ができる環境を整備する必要がある。

カ 相島漁業施設整備事業

相島における基幹産業である漁業の各種施設について、各所に老朽化が進んでいる。安定的な漁業が継続できる漁業環境を整えるため整備更新を図る必要がある。

3 公共的施設の整備計画

令和8（2026）年度から令和12（2030）年度までの5年間
（単位：千円）

施設名	区分 事業 主体名	事業費	財源内訳		一般財源 のうち辺 地対策事 業債の予 定額
			特定財源	一般財源	
相島診療所医療機器整備事業	新宮町	11,563	5,783	5,780	5,700
相島消防設備整備事業	新宮町	18,964	0	18,964	18,900
相島簡易水道施設更新事業	新宮町	1,400	700	700	700
相島小学校体育館・新宮中学校相島分校多目的ホール空調及びLED照明設備整備事業	新宮町	97,000	27,500	69,500	69,500
相島観光振興設備整備事業	新宮町	3,630	0	3,630	3,600
相島漁業施設整備事業	新宮相島 漁業協同 組合	19,800	15,300	4,500	4,500
合	計	152,357	49,283	103,074	102,900

7行財支第6209号
令和8年1月29日

新宮町長 桐島 光昭 殿

福岡県知事 服部 誠太郎
(企画・地域振興部市町村振興局行財政支援課)



辺地に係る総合整備計画について（通知）
（対 令和8年1月16日7新政発第2452号）

辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律（昭和37年法律第88号）第3条第4項及び第8項の規定に基づき協議された下記の辺地に係る総合整備計画については、異存ありません。

記

○相島辺地

